



発行日 平成30年 1月19日
発行 兵庫県朗読ボランティア連絡会
神戸市中央区神若通5丁3番26号
(中山記念会館内 神戸ライトセンター)

第31回朗V連交流会 盛会のうちに終わる

小雨をものともせず、第31回朗読ボランティア連絡会交流会が、11月14日(火)午後1時から新長田ピフレホールにて開催されました。

朗V連の20グループと一般参加の方も含め、250名を超える方々にご来場いただきました。そして、ご多用の中、公益財団法人 中山視覚障害者福祉財団 湯川常務理事はじめ、ご来賓や先輩幹事の方々のご出席を頂き、盛会裏に交流会を終えることが出来ました。ありがとうございました。

第1部では、おはなし二人三脚さんの掛け合い朗読『あらしのよるに』全巻を聴かせていただきました。お二人の息がぴったりと合い、掛け合いならではの情景が生き生きと思い浮かぶような朗読に聞き入りました。第2部では、劇団道化座代表理事 馬場晶子さんの一人語り『字のない葉書』に続いてワークショップが行われました。特に子どもの詩の中の『夕日』をたくさんの方に朗読していただき、息をしっかりと使うことや、具体的なことを想像すると声の表現が変わってくるなどなどを共に学ぶことができました。ステージ上で朗読してくださった皆様、ありがとうございました。第1部、第2部ともに楽しく充実した時間を過ごし、あっという間に閉会を迎えました。



交流会にご参加くださった皆様には、アンケートへのご協力ありがとうございました。貴重なご意見を真摯に受け止め、これからの活動に活かしていきたいと思っております。

第31回兵庫県朗読ボランティア連絡会交流会に参加して

外の雨を吹き飛ばすような熱意と活気あふれる交流会でしたね！ 登場人物（動物？）の心情がひしひしと伝わり情景がありありと思い浮かぶ朗読、観客参加型の楽しいワークショップと、3時間があっという間の充実した一時でした。また来賓の湯川様、代表幹事の池田様のご挨拶を伺って“朗読ボランティア”の意義を改めて認識し、朗V連の一員として、これからも真摯に研鑽と実践に励んでいかなくてはと感じております。出演者・幹事・スタッフの皆様、どうもありがとうございました。

朗読グループ虹 角野 雅子

交流会アンケートより

☆こういう交流会について初めて知って連れて来ていただきました。掛け合い朗読もはじめてでしたが、とても良かったです。心に響いてくる朗読で、引き込まれてしまいました。もっと聞きたいと思いました。一人語りは感動的でした。

☆初めて参加させて頂きました。素晴らしい皆様の発表を聞き、朗読の楽しさを感じました。まだ朗読1年生ですが、楽しく続けて行きたいと思います。

☆「あらしのよるに」は、声がそれぞれのイメージに合っていました。ナレーションをかわるがわるするのに、かわり方がとても自然で素晴らしかったです。二人で声をそろえるところは、テンポと勢いがよくて楽しかったです。

☆朗読の力をあらためて強く感じました。9年前の感動がふたたびよみがえってきました。まるで「あらしのよるに」のようにです。

☆二人三脚の朗読は素晴らしかったです。よく練習されているのもわかりました。長時間の朗読でしたが引きつけて離さない朗読に感動です。

☆「字のない葉書」大きな声で心いっぱい語っていただきました。ワークショップは何か一皮むけたような気がします。ありがとうございました。

☆素晴らしかった。演じているかのようにはっきりと鮮やかにお話が伝わってきました。聞き手に伝えることの大切さが少し分かりかけてきました。

☆朗読の心の持ち方の大切さを教えてもらえてよかった。

☆ワークショップでみんなで声を出すのはいいと思います。楽しく参加できました。ただ「夕日」は少し長すぎる気がしました。馬場晶子さんのお話をもっと聞きたかった。

❁ その他にも、多くのご意見・ご感想を頂きました。今後の朗V連の活動に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。

♪♪ 中山ワンダフルフェスタに参加して ♪♪

第20回中山ワンダフルフェスタ さだまさしコンサートに初めて参加しました。中山理事長の開催挨拶のあと「ちょっぴり我が社のPRをさせて下さい。」と言われ、『TRUSCO知られざるガリバー』のビデオを見せていただきました。(毎日曜 夕方5時30分～テレビ大阪7chで放映されています)

トラスコ中山についてはあまり詳しくは知らなかったもので、興味を持って見させていただきました。その後、盲導犬の貸与式。そしてラフなスタイルで現れたさだまさしさんのトークとライブ。観客を巻き込んでのジョークと笑い、手拍子と盛り上がり、3時間たっぷり楽しい時を過ごし、満面の笑みを残した人々は雨の中帰路につきました。

むつみ会 神吉 香代子

アイライトフェア2017に参加して

今年のテーマは「神戸・兵庫での医療と視覚リハの連携」

視覚リハとは、視覚障害リハビリテーションの略で、見えない、見にくい為に出来なくなった事を出来るように改善する取り組みです。

パネルディスカッションでは「視覚障害者に対して行政はもっと情報を知らせるべき」とか「眼科に行かなくなると情報が全く入らない」等の声がありました。この12月からポアイに神戸アイセンターが開設されるので、情報等多くが改善される事を切に望みます。

アイセンターでは、ボランティアを募集しているそうですので、私も何かお役に立てれば…と。皆様もいかがでしょうか？

花いかだ 池田 くみ子

新年度のグループ代表者・活動支援情報をお知らせください

新年度のスタートに向けて、平成30年度代表者名簿を作成しますので、平成30年度の各グループの代表者名の提出をお願い致します。

また、朗V連へ様々な支援依頼が来た場合に速やかに対処できるよう ご協力いただける支援内容について、同封の加盟グループ支援情報に記入の上、3月20日までに代表者名簿と一緒に返信用封筒にてご返送ください。

締め切りまでに代表者が決定しない場合は、その旨 担当ブロック幹事までご連絡下さい。

平成30年度代表者会は5月18日(金)を予定しています。

詳細につきましては、次号でお知らせいたします。

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 中山・KLC コンサート2018のご案内 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ (クラシックを身近に感じる音楽会)

日 時：2018年3月2日(金) 開場 13時 開演 13時30分 終演 16時予定

会 場：神戸新聞 松方ホール(神戸市中央区東川崎町1丁目5-7)

プログラム：第1部 視覚障がい者による演奏

清水紘子(ピアノ)

シューマン・・・子供の情景 Op.15より「知らない国々」「トロイメライ」

ショパン・・・プレリュード Op.28-15 「雨だれ」

ハチャトゥリアン・・・トッカータ 他

第2部 ゲスト出演

兵庫県芸術文化センター管弦楽団 指揮 三ツ橋敬子

オッフェンバック・・・「天国と地獄」序曲

スメタナ・・・わが祖国より「モルダウ」

ベートーヴェン・・・交響曲第7番 他

変更になりました

受付開始：1月10日(水)より(全席予約制 入場無料)

要予約

主 催：公益財団法人 中山視覚障害者福祉財団

【予約・問い合わせ】 中山・KLCコンサート実行委員会

電話：090-1916-8921 FAX：078-752-7189

メール：nakayama_klc@yahoo.co.jp

15周年 記念発表会を終えて

2017年11月13日「わっしょいわっしょい15周年朗読発表会」を開催しました。

3月から発表会に向けての練習がスタートしました。作品選び、誰がどれを読むか、効果音を探したりと作業は山積みです。

メンバー9名一丸となって課題をクリアしながら、いい発表会にしよう、来て下さった方々にわっしょいわっしょいらしさを感じて頂こう、何より自分達が満足出来るよう全力を尽くそうとの思いで進んで来ました。

熱く意見をぶつけ合い、山田先生のご指導のもと、作品が出来上がっていく喜びは最高の気分でした。そして本番でのお客様の拍手に8か月にわたる練習の疲れが大きな満足感に変わりました。これからも「わっしょいわっしょい」は、奥深い朗読の世界を歩み続けていきます。

わっしょいわっしょい 植田 律子

「トビアの会」は創立45周年を迎えました

去る10月27日（金）秋晴れのもと、リスナー&ヘルパー14名、現役&OG会員22名がマリア幼稚園の新しいホールに集い、10:30より45周年記念式典を行いました。

園長先生と父母の会会長さんをお招きして、和やかな雰囲気の中、お祝いのメッセージをOG会員とリスナーからも頂きました。リスナー代表のお二人からは、45年という長い間、月刊CD「フレンド」を送り続けていること、マリア幼稚園のご支援への感謝の言葉があり、また50周年を目指してともに元気に集えるように願いますというお心のこもったメッセージを頂きました。最後は聖歌「マリア様のこころ」を合唱し、12:00頃式典を終了しました。

午後は、車でレストランのパーティールームに移動し、美味しい昼食のあと一人ずつ近況報告をして、笑いの絶えない楽しい時間を過ごしました。総会の締めは、やはり歌♪ リスナー自ら点字の歌詞を用意して下さり、リスナーさんのギター伴奏で「今日の日はさようなら」など三曲を声を合わせて歌い、15:00頃お開きとなりました。

たくさんの方とご一緒に45周年のお祝いができましたことを大変晴れがましく嬉しく思っています。それから総会の前に、45周年記念盤として、リスナー名簿と現役会員18名の「45周年に寄せて」のメッセージを収録したデイジーを作って全員に送りとても喜ばれました。私たちにとっても、トビアの会の歴史を振り返り「視覚障がい者と健常者が親睦をはかり、助け合いながら互いに知識の向上に努める」という創立の理念を再確認する良い機会になりました。

この45周年を一つの節目として、さらに役に立つ情報を聞きやすい録音でリスナーさんにお届けできるよう、会員一同力を合わせて努力して参ります。

トビアの会代表 屋 葺 智 子

【お知らせ】

淡路地区の朗読グループ「デイジー淡路」さんから、使用されなくなった『PLEXTALK デジタル録音機 DR-1』（説明書及びカードリーダー付）をお譲りいただきました。希望されるグループは朗V連の各ブロック担当幹事にご連絡ください。先着順になります。なお、送料はご負担ください。

朗V連へのお問合せ、ご意見ご要望がございましたら下記担当幹事までお知らせください。

ブロック	地 区	氏 名
A	東部・北部地区	茨木万記子（西宮市 トビアの会）
B	神戸・明石地区	池田くみ子（神戸市 花いかだ）
C	淡路地区	馬居理子（洲本市 櫛の木G）
D	東播地区	岡田徳子（加古川市 ほほえみ）
E	西播地区	玉田礼子（たつの市 せせらぎ）

『ポシエット』では各グループの活動などを紹介しています。どうぞ原稿をお寄せ下さい。その他、耳寄りの情報やご意見・ご希望なんでも結構です。

編集後記

☆ 大きな節目になりそうな平成30年がスタート！ 不透明な世界情勢や異常ともいえる気候に不安も感じますが、自分なりに充実した日々を積み重ねていきたいと思えます。（た）

☆ 冬季オリンピック・パラリンピック目前！ しかし何かと心配な報道も・・・。
雑念を吹き飛ばし楽しみたいですね。（う）

